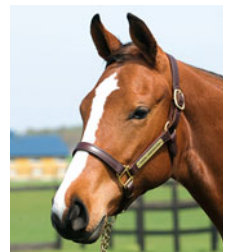


ティティスの09

全40口 ●1口30万円 (総額1,200万円)

生産 白老ファーム 繋養 早来ファーム



19

ゴールドアリュール × ティティス
[メス]

ゴールドアリュール
栗 1999

メス・鹿毛
2009年
1月22日

ティティス
鹿 2000

| | | |
|---|-----------------|------------------------|
| *サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986 | Halo | Hail to Reason |
| | Wishing Well | Cosmah |
| *ニキヤ Nikiya 鹿 1993 | Nureyev | Understanding |
| | Reluctant Guest | Mountain Flower |
| *エリシオ Helissio 鹿 1993 | Fairy King | Northern Dancer |
| | Helice | Special |
| ダイナフェアリー 鹿 1983 | *ノーザンテースト | Hostage |
| | ファンシーダイナ | Vaguely Royal |
| | | Northern Dancer |
| | | Fairy Bridge |
| | | Slewpy |
| | | Hirondelle |
| | | Northern Dancer |
| | | Lady Victoria |
| | | *シーホーク |
| | | *ファンシミン(9) |

ポイント

POINT

大人びた顔立ちとスラリと伸びた四肢から、エレガントでおしとやかな印象を受ける本馬ですが、実のところはとてもしっかりとしたタイプです。群れの中でしっかりと自分を主張し、常にその存在感は際立っています。日頃の捌きがやや小さめだった母に似て若干硬めな印象も受けますが、父の最良の代表産駒がダート界のトップホースであることを考慮すれば、ダート戦への高い適性の表われと言えるかもしれません。もちろん芝の速い競馬に順応している血統背景ですし、成長力のある母系という追い風も期待できますので、今後どのような競走馬に育つかがとても興味深い1頭です。

母系

FAMILY

母の父 *エリシオ Helissio は仏国産、全欧年度代表馬、仏8勝、凱旋門賞-G1、サンクルー大賞典-G1(2回)。【BMS:主な産駒】ウイークエンド ハスラー(AJCランドウイック ギニー-G1)、シェーンヴァルト(デイリー杯2歳S-JPN2)、カレイジャスミン(フローラS-JPN2 2着)、モエレエキスパート(北海道2歳優駿-JPN3 2着)、ホワイトビルグリム(金鯱賞-G2 3着)

母 ティティスは2~3歳時、9戦1勝。産駒
ブラージュ(牝 鹿 スペシャルウイーク)2勝、⑩

祖母 ダイナフェアリーは6勝、オールカマー-JPN3、エプソムC-JPN3、新潟記念-JPN3、京成杯-JPN3、牝馬東京タイムズ杯-JPN3、ニュージールランドT4歳S-JPN3 2着、金杯-JPN3 2着、七夕賞-JPN3 2着、中山牝馬S-JPN3 2着、3歳牝馬S-JPN3 2着、きさらぎ賞-JPN3 3着、エリザベス女王杯-JPN1 4着。産駒

ローゼンカバリー:7勝、セントライト記念-JPN2、アメリカJCC-JPN2、同3着、日経賞-JPN2、同3着、目黒記念-JPN2、同5着、しゃくなげS、水仙賞、中山記念-JPN2 2着、同3着、天皇賞(春)-JPN1 3着、同5着、エイプリルS-OP 3着、有馬記念-JPN1 4着、宝塚記念-JPN1 4着、同5着、オールカマー-JPN2 4着、鳴尾記念-JPN2 4着、青葉賞-JPN3 4着、京都大賞典-JPN2 5着。種牡馬

サマーサスペション:2勝、青葉賞-JPN3、大阪杯-JPN2 5着。種牡馬
ダイイチリカー:4勝、衣笠特別、鳥羽特別、黒竹賞。産駒

ダイイチダンヒル:3勝、若葉S-OP、福寿草特別、若駒S-OP 2着、
| オーストラリアT-OP 3着、弥生賞-JPN2 5着

ダイイチライン:3勝、奥尻特別、紫川特別

ダイイチアピール:1勝。**ホクトスルタン**(目黒記念-JPN2)、**ドリームシグナル**(シンザン記念-JPN3)の母

クリンゲルベルガー:2勝、⑩

サマーベイブ:2勝、赤松賞、スイートピーS-OP 2着、フェアリーS-JPN3 4着

バルシファル:2勝、ホープフルS-OP 2着

セブテンパーソング:3勝、三面川特別

アーリングダル:2勝

スヴァローグ:1勝

ラストノート:1勝、⑩